

令和2年11月19日
北陸地方整備局河川部

“水防技術伝え人”を新たに22名登録します ～水防技術基礎講座 第3クール 第6回（最終回）を開催～

水害から地域を守るため、河川改修等の治水対策と水防活動は車の両輪の関係にあり、近年の令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨などを踏まえ、水防活動の重要性は益々高まっているところです。

しかしながら、水防活動の経験者が減少していることや指導者の高齢化により、水防技術を後世に伝承するための指導者を確保していく必要が生じています。

このため、北陸地方整備局では、国・県・市町村の職員及び消防団員を対象に、水防技術を伝承する指導者を計画的に育成すべく、平成27年度より「水防技術基礎講座」を開催し、2年間を1クールとして第2クールまで完了しており、昨年度から第3クールとして取り組みを進めています。

講座の全てのカリキュラムを修了した受講生には「水防技術伝え人」の登録証を授与し、その後は指導者として水防技術の伝承を担っていただくこととしています（R2.10.29までに63名が登録済み）。

◇今回は、第3クールの最終回として「第6回講座」を下記のとおり開催します。

なお、これまでの講座を修了した「水防技術伝え人」も講師として参加します。

水防技術基礎講座：第3クール（第6回講座）

□ 講座内容：【実 技】縄の結び方、積み土のう工、木流し工、シート張り工
【座 学】川倉工の説明と模型による製作実習

□ 参加機関：北陸地方整備局管内の消防団員及び地方自治体職員、
国土交通省北陸地方整備局職員

□ 受講予定者：新潟会場 27名、高岡会場 23名

（うち、「水防技術伝え人」の登録予定者：新潟会場11名、高岡会場11名、合計22名。

これまでの登録者63名と合わせ、累計の登録者は85名となります ※内訳は別添参照）

【新潟会場】 日 時：令和2年11月24日（火） 10:00～14:00 実技

14:30～15:30 座学

15:30～16:00 登録証授与式

進行状況により、予定時刻が
前後する場合があります

場 所：〔実技〕信濃川水門上流 信濃川右岸堤防

（新潟市中央区網川原（北陸地方整備局より徒歩約3分））

〔座学・授与式〕北陸地方整備局（新潟美咲合同庁舎1号館6階河川情報管理室）

【高岡会場】 日 時：令和2年11月26日（木） 10:00～14:00 実技

14:30～15:30 座学

15:30～16:00 登録証授与式

進行状況により、予定時刻が
前後する場合があります

場 所：〔実技〕小矢部川 土屋橋下流左岸堤防（土屋親水公園）

（富山県高岡市福岡町土屋地先（福岡防災ステーションより徒歩3分））

〔座学・授与式〕福岡防災ステーション（2階多目的研修室）

※ 会場の詳細については別添参照。実施内容は各会場と同様です。

※ 今回の「水防技術伝え人」登録者数は、当日の参加状況により変更となる場合があります。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場では検温・マスク着用をお願い致します。

また、風邪症状、発熱などの症状のある方は来場をお控えください。

同時資料配布記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ

問い合わせ先：

国土交通省北陸地方整備局 河川部

水災害対策センター長 鈴木 忠彦

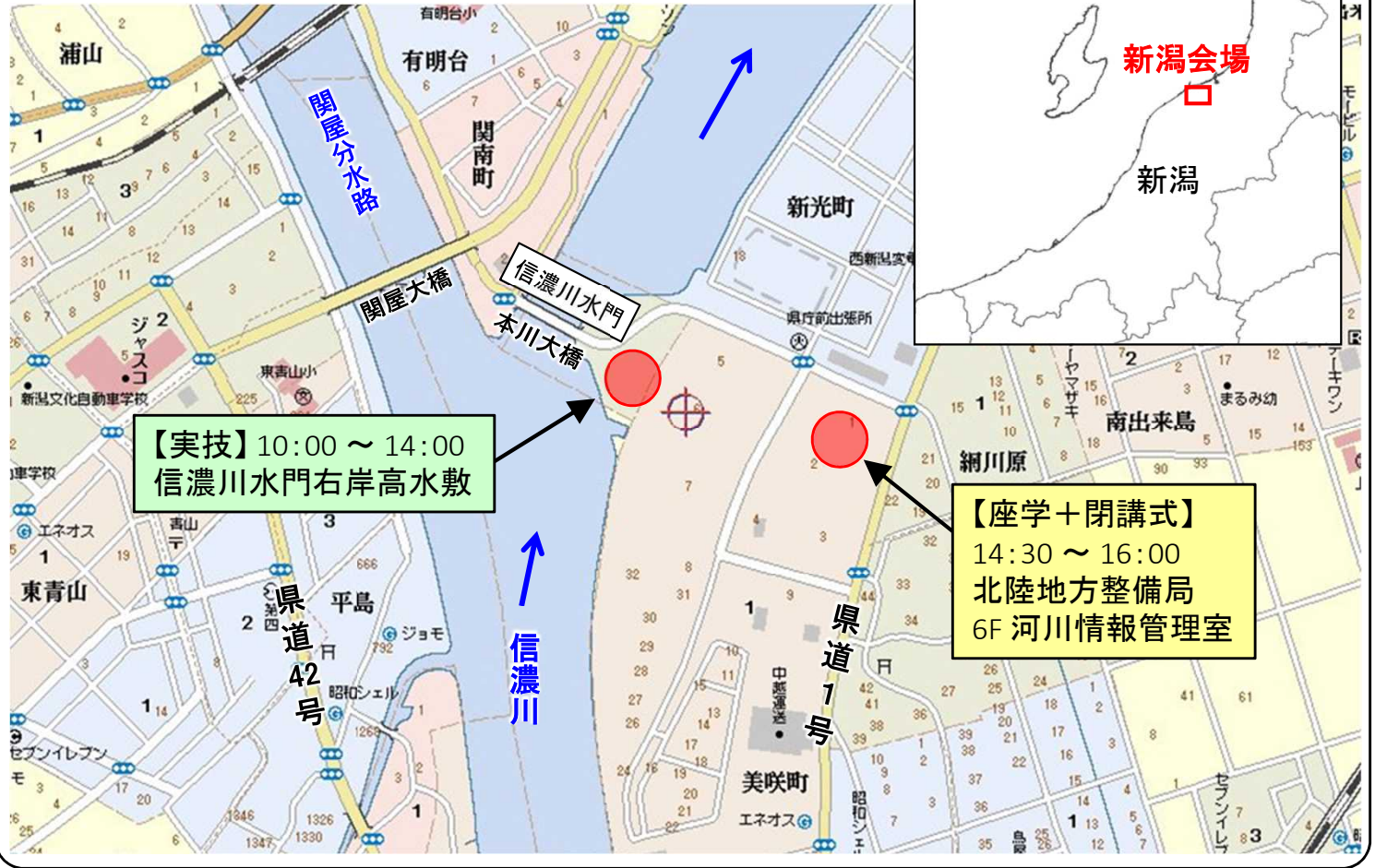
水災害対策専門官 河原 武志

（代表：025-280-8880 直通：025-370-6770）

■R2水防技術基礎講座(第6回) ※水防技術講習会と合同実施

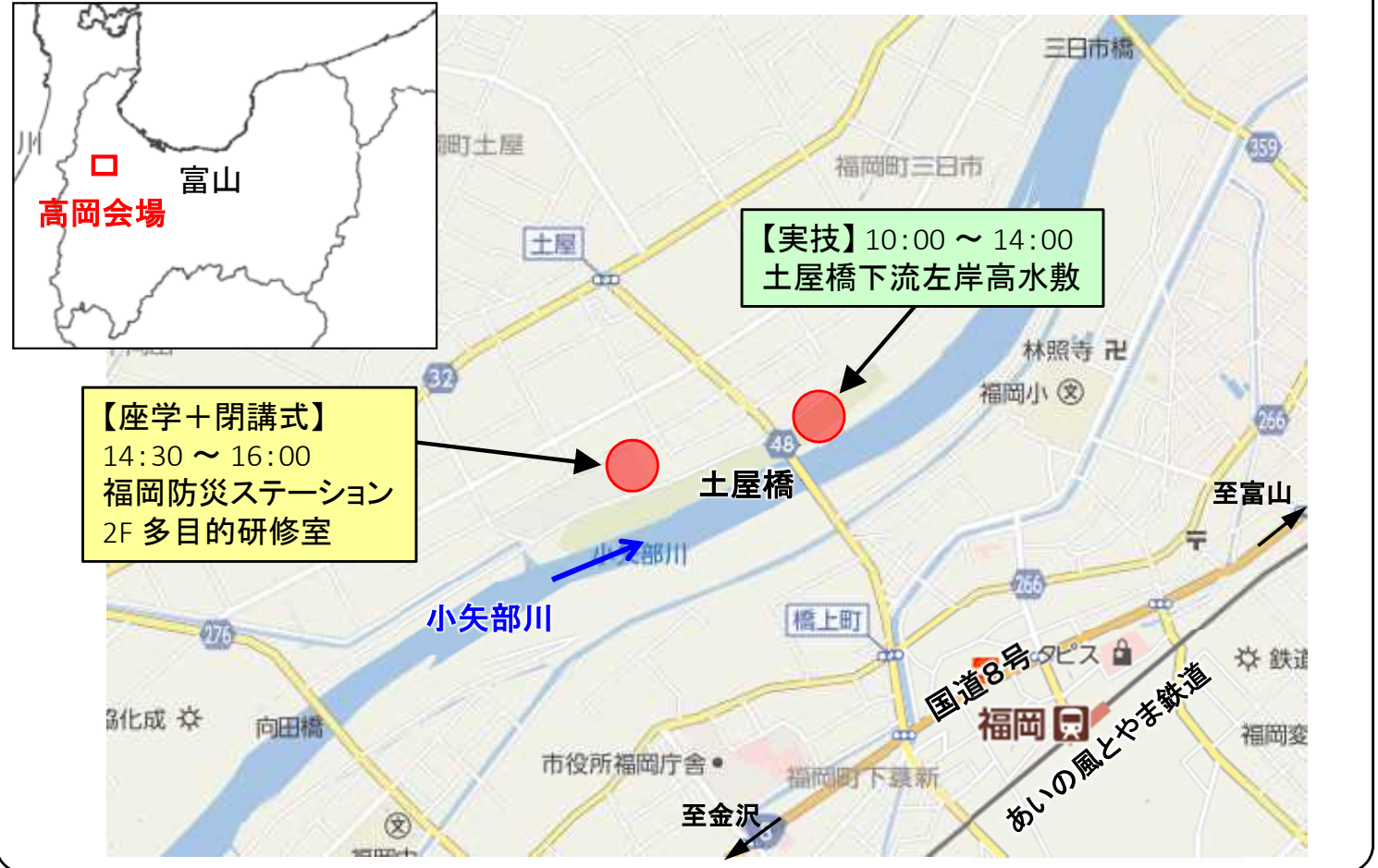
新潟会場【新潟市中央区網川原地先】

日時：11月24日(火) 10:00～16:00



高岡会場【高岡市福岡町土屋地先】

日時：11月26日(木) 10:00～16:00



第6回水防技術基礎講座／講座内容の事例

縄の結び方



積み土のう工



シート張り工



木流し工



座学『川倉について』



登録証授与



川倉模型作成状況→



「水防技術伝え人」登録者の内訳

令和2年11月26日時点（予定者含む）

区分	県別	所属	登録者数
北陸地方整備局職員			59
地方自治体職員 消防団員	新潟県	新潟県	5
		新潟市	10
		小千谷市	2
		魚沼市	1
	県計		18
	富山県	富山県	1
		魚津市	3
		県計	
	石川県	野々市市	2
		奥能登広域圏事務組合	2
		県計	
地方自治体等 計			26
累 計			85

※北陸地方整備局職員の登録者数には、登録後の退職者を含む